

『日本リウマチ学会 関節リウマチ診療ガイドライン 2024 改訂  
 ―若年性特発性関節炎 少関節炎型・多関節炎型 診療ガイドラインを含む』  
 正 誤 表

この度は、上記書籍をご購入くださりましてありがとうございます。本書に以下の誤りがございました。訂正させていただきますとともに、謹んでお詫び申し上げます。

頁	箇所	誤	正								
p. 10	表 5	<p>表 5 妊娠・授乳期 RA における重大なアウトカム</p> <table border="1"> <tr> <td>妊娠 CQ1</td> <td>児の先天異常（大奇形），重篤な新生児感染症</td> </tr> <tr> <td>妊娠 CQ2</td> <td>児の先天異常（大奇形）</td> </tr> </table>	妊娠 CQ1	児の先天異常（大奇形），重篤な新生児感染症	妊娠 CQ2	児の先天異常（大奇形）	<p>表 5 妊娠・授乳期 RA における重大なアウトカム</p> <table border="1"> <tr> <td>RA CQ65</td> <td>児の先天異常（大奇形），重篤な新生児感染症</td> </tr> <tr> <td>RA CQ66</td> <td>児の先天異常（大奇形）</td> </tr> </table>	RA CQ65	児の先天異常（大奇形），重篤な新生児感染症	RA CQ66	児の先天異常（大奇形）
妊娠 CQ1	児の先天異常（大奇形），重篤な新生児感染症										
妊娠 CQ2	児の先天異常（大奇形）										
RA CQ65	児の先天異常（大奇形），重篤な新生児感染症										
RA CQ66	児の先天異常（大奇形）										
p. 131	推奨文	<p>HBs 抗原陽性の RA 患者では，肝臓専門医と連携することを推奨する。</p> <p>HBs 抗原陰性の RA 患者では，HBV 感染を定期的に観察したうえで，通常の治療戦略に沿った RA を治療することを推奨する。</p>	<p>HBs 抗原陽性の RA 患者では，肝臓専門医と連携することを推奨する。</p> <p>HBV 既感染で HBs 抗原陰性の RA 患者では，HBV 感染を定期的に観察したうえで，通常の治療戦略に沿った RA を治療することを推奨する。</p>								

2024 年 10 月  
 診断と治療社 編集部